



# 吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

うきは市立吉井中学校  
第 10 号

令和5年10月12日 発行

文責 校長 竹並俊和

## 合唱の歌声が校内に響き渡る

9月25日から、文化祭合唱コンクールへ向けた練習がスタートしました。どのクラスもパートリーダー、指揮者、伴奏者担任・副担任の先生と練習に励んでいます。10月14日(土)はそれぞれのクラスの歌声を多くの人たちの心に響かせてくれるものと期待します。先週末には、3年生と2年生のクラスが交流しながらの練習も行われています。学年を越えて切磋琢磨しあっています。(右写真) また、各文化部活動、教科でもステージ発表、展示作品の準備があっっています。体育祭では、素晴らしい表情を見せてくれました。文化祭での生徒一人一人の素晴らしい表情を期待します。

## 文化祭スローガン

## 花束

- イロトリドリ -



## みなさんの様々な活躍に元気をもらいます。

8月下旬に行われた全日本アンダージュニア(UJ)ボクシング王座決定戦の中学生女子48キロ級に西日本代表として3年4組の田中優瀬さんが、優勝経験を持つ東日本代表の選手に勝利(判定勝ち)日本一になりました。校内ではソフトボール部キャプテン、生徒会執行部では給食委員長としても頑張ってくれています。新聞などで既知っているかと思いますが、みんなで喜びたいと思いますし、今後の活躍を心より期待します。自身の夢である五輪を目標に、夢に向かって頑張ってください。

9月25日(月)午前中早い時間に、久留米市にお住いの女性の方から中学校に電話がありました。前日の日曜日に、久留米の大型商業施設でアクセサリーを落としてしまい探していたところ、吉井中学校の4人の女子生徒さんが声をかけてくれ、一緒に探してくれました。とっても嬉しかったです。褒めてやってください。という内容のものでした。電話から聞こえる声は、とても弾んでおり、その声からもうれしさとありがたいの気持ちがたくさん伝わってきました。

## 1年生ふれあい教室 ふれあい教室を振り返って

9月15日(金)・16(土)国立夜須高原青少年自然の家でふれあい教室を行いました。実行委員長の上村桃子さんをはじめ、各クラスの学級委員からなる実行委員が中心となり、スローガン『協心～心を1つに協力し、絆を深めよう。～』のもと、活動を行いました。秋月ハイキングやフィールドビンゴなど行い、充実感、達成感を感じてくれました。ふれあい教室を終えての振り返りをいくつか紹介します。

○ふれあい教室の前の係会では、布団やシーツのたたみ方があるのを知って人に教えられるか不安でしたが、同じ部屋の人たちで協力することができました。ハイキングでは、クラスと離れてしまったけど、友達と最後まで一緒に歩きました。自分だけでは絶対無理でも友達とやれば意外とできるものだと分かりました。フィールドビンゴでは、班の人と協力してフィールドビンゴができました。前日に決めた班で気を付けることを皆、守ることができました。このふれあい教室を通して、仲間と協力すること、仲間と励まし合って最後までやり抜くことを学びました。 1の1 岡村夏美

○今回のふれあい教室を通して、最後まであきらめない心や友達の大切さについて学びました。最後まであきらめずに歩いてゴールできたのは、友達が支えてくれたからだと思いました。きついこともたくさんあったけど、うれしいこともたくさんありました。それは、話したことのない人と初めて話すことができたことです。田舎に住んではいるけど、山と触れ合うことはあまりなかったので、いい経験になりました。森林の大切さを改めて感じるすることができました。この経験を活かして今後につなげたいと思いました。

1の2 鈴木杏奈



○僕はふれあい教室を通して班長としての責任感やリーダーとして他のメンバーより早く行動するということが学べた。班長が注意を呼びかけたりすることでメンバーに緊張感をもってもらうという大事な役割だと思った。僕は1日目だけしか行っていないけど、班の人や班じゃない別の人もより仲を深めることができた。

1の3 川島藍司

○私はふれあい教室を通して仲間と協力する大切さを学びました。なぜかという、私一人だったら絶対ハイキングはゴールできなかったし、フィールドビンゴもできないと思うからです。ハイキングは20kmと長い道のりで一人じゃとても歩けませんし、フィールドビンゴも班の人と協力しないと、森に迷うだろうし、楽しくなかったと思います。時にはきつすぎてあきらめようとしていたけれど頑張ろうと励まし合い何とかゴールできた時は協力して一緒に頑張るのは大切な事なんだなと思いました。

1の4 山口 菜乃



## ☆ ～ブロック中体連 各新人大会結果等～ ☆

9月16日(土)に小郡陸上競技場においてうきは市小郡市三井郡中体連新人陸上競技大会が開催され、27日には筑後地区新人陸上競技大会が開催されました。また、9月30日(土)にうきは市・小郡市三井郡中学校総合体育大会が開催され、多くの競技大会が各会場で実施されました。どの部活動も新チームになった日から精一杯練習をし、その成果を発揮してくれました。今新人大会で筑後地区新人大会への出場が決まった部については、しっかりと準備をしてください。以下に今大会の結果をお知らせします。

**【うきは市、小郡市・三井郡総合体育大会(9月30日分) 結果及びブロック・筑後地区新人陸上競技大会(9月16日・27日)結果】**

部 名	結 果	部 名	結 果
野 球	予選惜敗	剣 道	個人戦 惜敗 女子団体戦 浮羽中学校拠点校 優勝
サッカー	優勝(地区大会へ)	柔 道	個人戦 軽量級 佐藤真華 準優勝
ソフトテニス男子	団体予選惜敗	陸上 (ブロック大会)	1年1500m 山下寛人 優勝 川島藍司 3位
ソフトテニス女子	団体準優勝		2年1500m 手嶋雄大 優勝
ソフトボール	4位		共通3000m 田代悠翔 優勝
バレーボール	決勝トーナメント1回戦惜敗		2年100m 掛野将平 3位
バスケットボール男子	ベスト4		共通800m 石井悠喜 3位
バスケットボール女子	ベスト4		共通4×100mリレー 準優勝 掛野・田代・山下・手嶋
卓 球	決勝トーナメント1回戦惜敗		
陸上 (筑後地区大会)	3000m 田代悠翔 6位 2年1500m 手嶋雄大 4位 (県大会出場)		

**【筑後地区大会 福岡県大会(本校出場分のみ)の日程及び会場】**

種 目	期 日	会 場
陸上競技(県大会)	10月14日(土)	博多の森陸上競技場
サッカー(筑後地区大会)	11月 3日(金)	グリーンピア八女

## うきは市中学校部活動地域移行について

吉井中学校通信第6号(6月26日発行)でお知らせしておりましたように、3年生部活動引退後、1・2年生の新チームになって人数の少ない部を対象に、休日の部活動を浮羽中学校と合同で行います。9月16日(土)に柔道部は吉井中学校で、剣道部が浮羽中学校で合同練習を行いました。その際、浮羽中学校柔道部は、市のバスを使って吉井中学校への移動を行っています。これから毎週という訳にはいきませんが、少しずつ取組を進めていきたいと思っております。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。